

北信越ろうあ連盟ニュース

《新春号》 2024年2月14日発行 発行人：北信越ろうあ連盟理事長 石川 渉

事務局：金沢市本多町3丁目1番10号 石川県社会福祉会館内（石川県聴覚障害者協会気付）

二期目の北信越ろうあ連盟理事長に就任して

石川 渉

北信越各県の皆様、日頃のご活躍大変お疲れ様です。

今回二期目の連盟理事長に就任させて頂きました。今後とも何卒よろしくお願いたします。

今年の元旦の夕方、突然起きた能登半島地震で日本海側の福井県、富山県、新潟県も被災に遭いましたが、特に甚大な被害を受けた能登半島の方々に、心からお見舞いを申し上げますと共に、1日も早く復旧・復興して平穏な生活に戻れる事をお祈りしております。

さて、今回の連盟理事体制で新しい顔ぶれが決まりました。

特にご退任された石倉義則前連盟副理事長様は、連盟理事として20年間、いろいろな役職でご活躍され、連盟の発展に貢献頂きました。誠に大変お疲れ様でした。本当に有り難うございました。そして新しく富山県の橋 勇一様が新理事として就任する事となりました。（新理事体制は下記のとおり）

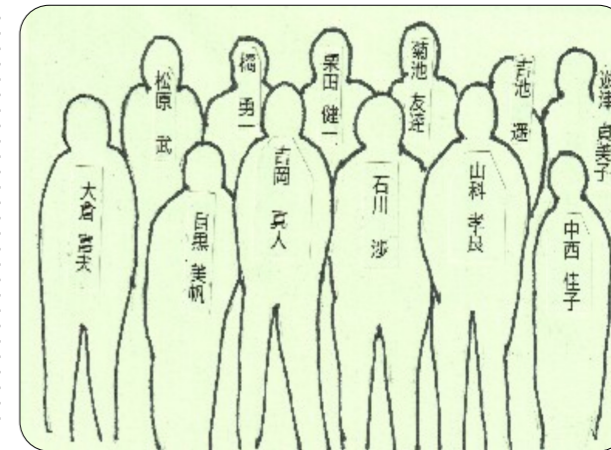
さて、北信越ろうあ連盟としてのこれからの展望を述べたいと思います。

- 1、「手話言語条例」を基にいつでもどこでも当たり前前に手話で語り合う街であるように、県民に手話と聴覚障害者についての理解を広め、普及して行こう。
ブロック達成率では北信越ブロックが全国で2番目であり、5県すべてに県手話言語条例が成立・施行されています。だからこそ、どの県へ行っても手話で話す事が当たり前前の社会環境になるようにみんなで力を合わせて取り組んで行こう。
- 2、災害に強く、安心安全な情報保障を。
避難所で孤立するろうあ者や障害者などがいたら、積極的に助け合って行くようにしよう！！助け合える仲間を沢山増やそう。
- 3、若者から高齢者までの繋がりを大切に、そして会員の拡大を。
先輩後輩の繋がりを大切に、お互いに優しさと思いやりのある人間性を育てよう！！
「仲良く話し合おう。お互いに助け合おう。目的を持って共に歩もう！！」
- 4、北信越ろうあ連盟、5県とも「常に仲間は1つ」である自覚を持とう！！
「北信越ろうあ連盟」は我らのためにあり。常に仲間は1つであるという共通の自覚を持ち、お互いに楽しく寛大に！！常に円満で穏やかに、そして充実した北信越ろうあ連盟であるように、共に歩んで行こう！！

2024年度～北信越ろうあ連盟理事・監事体制

*連盟理事長	石川 渉	(新潟)	*スポーツ委員長	栗田 健一	(福井)
*連盟副理事長	吉岡 真人	(石川)	*高齢部長	大倉 富夫	(石川)
*女性部長	中西 佳子	(富山)	*女性部長	中西 佳子	(富山)
*事務局長	山科 孝良	(石川)	*青年部長	吉池 遥	(長野)
*会計部長	松原 武	(長野)	*監事	遊津 貞美子	(福井)
*組織委員長	橋 勇一	(富山)	*監事	菊池 友達	(富山)
*情報・コミュニケーション委員長	目黒 美帆	(新潟)	*相談役	小中 栄一	(富山)

連盟理事・監事の顔ぶれ



連盟理事・監事へ「抱負」についてインタビュー



★石川 渉連盟理事長

「北信越ろうあ連盟」は我らのためにあり。常に仲間は1つであるという共通の自覚を持ち、お互いに楽しく寛容と寛大に！！着々寸進、洋々万里で行こう！！

★吉岡 真人連盟副理事長

北信越ろうあ連盟副理事長に就任いたしまして、北信越みんなの心はひとつをモットーに理事長を支えて盛り上げるように頑張ります。どんな困難があっても一步一步、前に進んで行きます。よろしくお願いたします。

★山科 孝良事務局長

「不撓不屈」震災復興はこれからですが、どんな苦労や困難にも挫けない精神力、北信越の仲間を信じ、心を1つに最後まで貫きたいと思います。2期に続き、どうぞよろしくお願いたします。

★松原 武会計部長

会計部長は今年も3期に続き、これからも頑張ります。さらに努力を重ねて参る所在です。今後も皆さまがご満足していただけるよう全力を尽くして参ります。よろしくお願いたします。

★橋 勇一組委員長

新理事(組織委員長)として選任いただき、その責任の重さを実感します。北信越5県の会員数減少の問題や協会体制の支援などやらなければならない課題があります。会員たちの意見、体験を伺いながら活動をしていきたいと考えております。是非とも皆様、今後もお力添えを宜しくお願申し上げます。

★目黒 美帆情報・コミュニケーション委員長

2期に続いて、北信越ろうあ連盟情報・コミュニケーション委員長となり、北信越は心を1つ！チームワークでまとめるように頑張っていきます。よろしくお願いたします。

★栗田 健一スポーツ委員長

第2期を引き続き、理事(スポーツ委員長)を務めさせていただきます。心をひとつにをモットーにだれでも気軽に楽しめるスポーツとして、皆様のご協力を得ながら活動を盛り上げたいと思っています。引き続きご協力よろしくお願いたします！

★大倉 富夫高齢部長

北信越ろうあ連盟の笑顔が私たちの力になります。これからも頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いたします。

《理事・監事の抱負続き》

★中西 佳子女性部長

まずは、健康第一で。「今年度は、色々あったけど有意義な一年だったね」と語り合える事を目標にし、女性部長として仲間の声を聞いて寄り添えられる自分で有りたいと思っています。よろしくお願いします。

★吉池 遥青年部長

引き続き北信越ろうあ連盟青年部長になりました。若いパワーで青年部だけではなく、北信越ろうあ連盟も盛り上げていきたいと思っております。どうぞ応援よろしくお願いします。

★遊津 貞美子監事

会計監査を担当します福井県の遊津貞美子（あそづ てみこ）と申します。今年は二期目を務めさせて頂きます。会計監査はお金と情報を預かる信用第一の職務です。皆様からの信頼を裏切らないように、そして期待を寄せて頂ける北信越ろうあ連盟を、これからも築き続けられるように職務を努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

★菊池 友達監事

前体制に引き続き、今年度からも2年間北信越ろうあ連盟の幹事を務めることになりました。連盟の運営などをしっかりと支えていきたいと思っていますので、皆さんよろしくお願いいたします。

石倉義則前連盟副理事長ご退任のご挨拶

このたび、20年勤めた北信越ろうあ連盟理事職を退任させて頂きました。20年の間、事務局長、連盟長（のちに理事長）、副理事長と連盟中枢の活動に従事させて頂きました。事務局長としては、北野雅子連盟長、南武連盟長のもとで仕事をしました。この時代の思い出として残るのは、「連盟の大会・組織改革プロジェクト」を進めたことです。3～4年をかけて、全国のブロック大会と組織を調査した上で、みんなと話し合っって現在の大会・組織に改めることが出来ました。理事長としては、理事の皆さんによく助けてもらって進めることが出来たのが、一番の思い出です。



私が理事長として最後の一番大切な仕事は、連盟のこれからの安心して任せられる理事長を見いだすこととと思っていました。そして、石川 渉君にお願い出来て、私自身も安心して退任することが出来ました。今後は陰ながら微力ながらも、連盟の発展をお手伝いしていきたいと思っております。皆さん、ありがとうございました。

能登半島震災支援活動について語る



評議員開始前に、吉岡災害対策救援本部長より、能登半島震災の様子について語り、最後に支援のお礼をのべて頂きました。

「能登半島にいる多くのろうあ高齢者の被害はありましたが、幸いに死亡者は1人もいませんでした。」との事で、

本当にとても安心でした。そして吉岡さんの挨拶の後に、北信越ろうあ連盟からお見舞い金として寄贈いたしました。

評議員が終わってから吉岡災害対策救援本部長より、30分位、災害の状況やこれからの支援活動などについて語りました。詳しくは次ページへ。



出典：国土交通省 気象庁HP

2024年1月1日午後4時10分頃、石川県能登地方を震源とする最大震度7の地震が発生。この地震で震度7の非常に激しい揺れを石川県志賀町で観測したほか、震度6強を輪島市や珠洲市、七尾市、穴水町で、震度6弱を中能登町と能登町で観測。

- 【発生時刻】令和6年1月1日(月) 16時10分頃
- 【震源地】石川県能登地方(震源の深さ：ごく浅い)
- 【地震の規模】マグニチュード7.6
- 【県内の震度】
 - 震度7：志賀町
 - 震度6強：珠洲市、輪島市、七尾市、穴水町
 - 震度6弱：能登町、中能登町
 - 震度5強：宝達志水町、羽咋市、かほく市、金沢市、能美市、小松市、加賀市
 - 震度5弱：津幡町、内灘町、白山市
 - 震度4：野々市市、川北町



視聴者提供

出典：中日新聞Web



目で聴くテレビ 災害状況を語る(左：山科氏、右：藤平氏)



義援金・支援金のご協力を！被災者（きこえない・きこえにくい人や手話関係者）の家が全壊・半壊しているため、1.5次避難所や2次避難所で過ごしています。能登地域の皆様の笑顔・元気を取り戻すために慣れ親しんだ場所で生活できるよう支援を取り組んでいます。ぜひ義援金・支援金のご協力をよろしくお願いいたします。